

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.68 コロナ禍における保育所等必需物 品供給事業	担当課	保健こども課
事業の概要	<p>マスクを着用しながらの保育指導は、聞き手である園児への指示が通りづらいため、スピーカー及びアンプ内蔵型マイクを整備し、ヒヤリハットのリスクを軽減する。</p> <p>また、保護者や来園者に感染予防の注意喚起を行うため、屋外掲示に適するようラミネート加工機を購入する。</p>		
緊急経済対策との関係	1-1 マスク・消毒液等の確保	事業の始期 事業の終期	令和2年10月 令和2年11月
総事業費	217,228円	事例集番号	38
交付対象経費	217,000円	補助・単独	単独
事業の効果	<p>スピーカー及びアンプ内蔵型マイクを整備により、園庭等の広い場所でも声が通りやすくなり、3密防止やヒヤリハットのリスク軽減となった。</p> <p>また、感染防止対策の注意喚起等をラミネート加工し大きく掲示することにより周知できた。</p>		
事業の様子 (写真等)			
備考欄			